
介護福祉事業部



愛生訪問看護ステーション

管理者 水谷 千奈美

▶ 特徴

当事業所が活動している名古屋市北区は高齢化率が28.7%で市内16区において第2位と高く、生活保護受給率も常に上位にあるエリアです。独居高齢者や高齢夫婦世帯、生活保護受給世帯でも住み慣れた自宅で最期まで過ごしたいという利用者さまの意思を大切にしたいという思いから、「あなたが生きる場所（自宅）で、あなたらしく生きられるように私たちが支えます。」をキャッチコピーにサービスを提供しています。

▶ 今後の目標

地域包括ケアシステム内において医療と介護に関わる訪問看護が、医療機関と在宅部門の橋渡し役を担い多職種との連携・協働によりスムーズに在宅移行できるよう支援していきます。

また、高齢化地域であるこの北区で訪問看護の啓蒙活動を強化し、一人でも多くの方へ訪問看護を提供できるよう地域貢献活動にも積極的に参加していきます。

あいせいケアステーション

管理者 船場 良介

▶ 特徴

「住み慣れた自宅で安心して生活したい」と願う利用者さまへ家事援助から身体介護まで幅広くサービスを提供し、自立度の高い在宅生活を支援しています。喀痰吸引や経管栄養の処置も可能であるほか、通院介助や共有部分の掃除など、介護保険外のサービスも実施しています。より幅広い介護ニーズに対応出来るよう日々職員のスキルアップに努めています。

▶ 今後の目標

高品質な介護サービスの提供を通じて、地域の高齢者や障がい者の方々の生活の質を向上させられるよう活動していきます。スタッフの継続的な教育でスキルアップを促進し、サービス提供の効率性を高めます。今後も法人内、地域社会との連携強化し、より包括的な支援体制の構築と利用者さまの満足度の向上を目指します。

愛生居宅介護支援事業所

管理者 今枝 敬典

特徴

愛生居宅介護支援事業所は介護支援専門員8名、うち主任介護支援専門員4名の体制で運営しています。要支援者から中重度まで幅広く対応し、24時間の相談連絡体制を敷いています。看護師、社会福祉士、介護福祉士の基礎資格をもつケアマネジャーが在籍し、経験の長いケアマネジャーも多数在籍しています。医療ニーズの高い利用者や複合的な生活課題をもつ利用者にも対応できるよう、スキルアップや研修にも力を入れています。

今後の目標

- 1) 法人内・外の医療機関と連携し、より多くの新規利用者紹介を受けて、入退院に関する加算を算定し、質の高いケアマネジメントを展開することで、地域の要介護利用者の在宅介護を支えます。
- 2) 法人内の介護事業所とより一層の連携強化に努め、法人内サービス紹介を促進し、信頼され愛される事業所として地域福祉に貢献します。

愛生訪問看護ステーション平安通

管理者 石原 友美

特徴

24時間365日対応できる事業所です。また、併設する住宅型有料老人ホーム「こもれびの家平安通」と看護小規模多機能型居宅介護「愛生複合型サービスセンター平安通・辻本通」の訪問対応も行って、各事業所間連携を積極的に行っています。また、当事業所は理学療法士が3名在籍しており、利用者が在宅で安心して生活できるようリハビリを実施しています。

今後も地域住民に対して訪問看護セミナーを定期的で開催することで、事業所の認知度が上がるよう、この取り組みを継続していきます。

今後の目標

- 1) 精神障害や重症心身障害児者等の利用者を受け入れていき、利用者の幅を広げて月平均登録者数95名を目指します。
- 2) 訪問時間を18時まで扩大到、ニーズに合わせた訪問対応を行います。
- 3) 定期的に営業活動を行い、地域に根付いた「断らない訪問看護ステーション」を継続し、月平均12件の新規利用者を目指します。

愛生複合型サービスセンター平安通

管理者 縄田 文子

▶ 特徴

看護・介護の一体的なサービスを24時間、365日提供することができる看護小規模多機能型居宅介護です。利用者の状態に合わせたスケジュール調整を柔軟に行うことで、安心した在宅生活を送ることができることを目指しています。また、医療依存度が高い方でも併設する訪問看護ステーション平安通の看護師と連携することで、受け入れが可能となっております。

今後も医療依存度の高い方、看取りの方等、安心感と利用者中心の看護・介護を提供できるよう取り組んでいきます。

▶ 今後の目標

- 1) 喀痰吸引の必要な利用者を受け入れる体制を整え、受け入れる幅を広げて、看護体制強化加算Ⅰの新たな加算の取得を目指します。
- 2) 訪問看護や訪問介護サービスの利用者を増やすことで、安定した利用者確保に努め、実利用者数27名を維持できるようにします。
- 3) 利用者へ年8回のレクレーションの開催と、年2回の満足度調査を実施して、利用者の想い、希望、苦情等を早急に対応して満足度の向上に努めます。

こもれびの家平安通

管理者 桑村 信子

▶ 特徴

住宅型有料老人ホームで24時間介護職員が常駐しており、夜間の見守りを含め、日常生活に必要な介護サービスを提供しています。また、手すりやスロープの設置等、高齢者が安心して生活できる環境が整えられています。さらに利用者の居室に、電動ベッド・壁掛けテレビ・2ドア冷蔵庫・洋服ダンスが備え付けとなっており、入居や退去がスムーズに行えます。

同施設内に訪問看護ステーション平安通があり、医療依存度の高い方や看取りの方の対応も可能なので、安心して頂けるサービスが提供できます。

▶ 今後の目標

- 1) 利用者やその家族に満足度調査を年2回実施して、利用者や家族の想い、希望、苦情等を早急に対応して、自己退去がなく19室の運用が常に継続できるようにします。
- 2) 喀痰吸引ができる体制を作り、事業所間連携を強化し、医療依存度の高い方や看取り、難病の方を受け入れていきます。
- 3) 職員の安定・定着・離職の防止を図るため、年2回の面談を実施して、職員の現状把握を行い、早めの対応に心がけていきます。

愛生複合型サービスセンター辻本通

管理者 瀧瀬 悠

▶ 特徴

看護・介護の一体的なサービスを24時間、365日提供することができる看護小規模多機能型居宅介護です。利用者の状態に合わせたスケジュール調整を柔軟に行うことで、安心した在宅生活を送ることができることを目指しています。また、喀痰吸引や胃ろう等、医療依存度が高い方を訪問看護ステーション平安通の看護師と連携して、24時間体制で対応します。

今後も医療依存度の高い方、看取りの方等、安心感と利用者中心の看護・介護を提供できるよう取り組んでいきます。

▶ 今後の目標

- 1) 利用者サービスの調整を行い、訪問看護や訪問介護サービスを積極的に実施することで、泊りやデイサービスの枠を確保して、実利用者数17名を目指します。
- 2) 常に医療依存度の高い利用者を受け入れることで、看護体制強化加算Ⅰの取得を維持します。
- 3) 利用者へ年8回のレクレーションの開催と、年2回の満足度調査を実施して、利用者の想い、希望、苦情等を早急に対応して満足度の向上に努めます。